

はじめに

高齢人口が加速度的に増加するなか、社会の認知症に対する注目度がUPしてきました。TVでも新聞でも認知症に関する情報や記事が増えてきましたが、その「予防」の重要性を取り上げる記事はまだ少ないようです。

「認知症予防講演会」



講師
社団法人 巨樹の会
関東グループ病院 関東統括本部長
元福岡大学医学部 神経内科学教授
山田 達夫先生

2012年10月14日（日）コープこうべ 生活文化センターにて
テーマ 「アルツハイマー病は予防出来る？」

長年、九州各地で認知症予防の啓発活動をして来られ、現場の実状とそこから導き出された豊富なデータをお持ちの山田先生をお迎えし、ご講演いただきました。会場には約300名のご参加があり、認知症予防に対する関心の高さがうかがえました。

講演会は、主催代表 伊藤米美、東灘区役所保健福祉部健康福祉課 松嶋剛史課長、共催団体を代表して、「認知症を予防し、明るいまちづくりを推進する住吉・御影地域の会」菊原 徹 副代表の挨拶に続き、コーラスグループ 『コール・ケンネ』の皆さんのコーラスから始まりました。

講演は認知症を呈する疾患の分類からはじまり、九州大学を中心に九州各地で各種団体との連携を計り、公民館などを利用して住民の啓発活動を行った経過を話して頂きました。

そして、予防活動をする事が病気の発症を遅らせることにはいかに効果的で重要かデータなどを示して解りやすく説明していただきました。

講演後のアンケートでも「大変参考になり、今後の生活に生かしたい」

「認知症予防の大切さと同時に、そのむずかしさを理解しました。今後も、アルツハイマー病にならない為の手立てを知りたく感じました」など、大変解りやすく良かったとの声が多く寄せられました。

- ・ 認知症予防講演会
山田達夫先生講演
「アルツハイマー病は
予防出来る？」
- ・ 認知症予防シンポジウム
「認知症の人と家族の
思いに寄り添う支援」
松本一生先生講演
- ・ 石巻支援報告
- ・ 第2次もの忘れ相談会
- ・ 脳いきいきクラブ
開講案内
- ・ 脳いきいき教室・クラ
ブ 同窓会報告
- ・ アロマで森林浴



基調講演

講師 松本一生 先生

松本診療所（もの忘れクリニック）院長
元大阪人間科学大学・社会福祉学科教授

● シンポジスト

- 「認知症の人を支える向こう3軒両隣運動」
老人クラブ上御影若菜会会長 岡部 政人
- 「認知症の家族の立場から」 介護家族 丸本 恭子
- 「認知症サポートネット構築支援事業について」
社会福祉法人神戸老人ホーム 副施設長 伊賀 浩樹

認知症予防 シンポジウム

「認知症の人と家族の思いに 寄り添う支援」

日 時: 2013年 2月 16日(土)
開場 13:00 開演 13:30~17:00
場 所: コープこうべ 生活文化センター
参加費: 無 料 ● 定員 400名

主催 老人クラブ上御影若菜会
共催 認知症状を予防し、明るいまちづくりを推進する
住吉・御影地域の会
社会福祉法人神戸老人ホーム/NPO法人地域福祉
会あす/NPO法人認知症予防ネット神戸